

たんぽぽだよ!



2024年7月22日 発行 364号

社会福祉法人龍鳳 たんぽぽ

〒176-0001 練馬区練馬 2-14-9

TEL03-5946-3588

<http://www.fukushiryuhoh.or.jp/tanpopo/>



□基本理念

○利用者の心と体をもっとも大切に考え、自立と社会参加を援助することを基本理念としています。

○温もりのある心と未来を見通す広い視野をもって、利用者一人一人の持つ能力や才能を存分に発揮できるよう努めます。

TOKYO2020レガシー・ボランティア

施設長 澤井 康郎

先週はお暑い中、保護者会にご出席いただき、ありがとうございました。

さて、いよいよ今週末から、パリオリンピックが開催されます。私は、バレーボールの試合が大変楽しみです。先月のネーションズリーグも女子・男子バレーボール共に、テレビ中継や試合結果に釘付けでした。男子は昨年より、パリオリンピックの出場権を獲得していましたが、女子はこのネーションズリーグによる順位、また世界ランキングにより出場権がかかっており、見事に出場権を獲得しました。

思い起こせば、3年前の東京オリンピック・パラリンピックでは新型コロナウイルス感染症蔓延のため、開催が1年遅れました。当時、私は小学校に勤務しており、東京都は都内各小中学校にオリパラそれぞれの競技の観戦を割り当てて、引率する予定になっていました。それが、結果的に無観客になりました。正直なところ、交通の便や昼食等いろいろな課題があり、子供たちに直に観戦させられないことは非常に残念でしたが、少々ほっとした面もありました。

さて、私が注目したいのはボランティアです。東京オリンピック・パラリンピックでは、フィールドキャスト（大会スタッフ）が76,186人、シティキャスト（都市ボランティア）が11,913人のボランティアが参加したそうです。また、東京都はレガシーとして、「ボランティアマインドの広がり」「障害者の理解」などを掲げていましたが、公益財団法人日本財団ボランティアセンターのアンケート調査によりますと、「ボランティアへの参加意識向上」「ダイバーシティへの意識の変化」に大きな変化があったそうです。特に「多様性について意識するようになった」と答えた10～20代が90%いたということで、若い世代の多様性意識を向上させたこととなります。また、「パラスポーツを身近に感じるようになった」や「街中で困っているような人に声をかけるようになった」と答えた人も多かったようです。

現在、たんぽぽでも練馬区社会福祉協議会の練馬ボランティア・地域福祉推進センターに、ボランティア募集のチラシを置かせていただいております。コロナ禍が落ち着いてきたことで、ボランティアをやりたいという方が増えているそうです。今、学生さんの問い合わせも入っております。たんぽぽでは、今年も開進第二中学校の職場体験の受け入れを9月に予定しております。これから、共生社会を目指すうえで、ボランティアやボランティアマインドは欠かせません。私たちは地域交流を重ね、協力者を増やしていきたいと願っております。



8月の活動予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11 山の日	12 振替休日	13 夏季休暇	14 夏季休暇	15	16	17 開所日 13時帰り
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

～ 館内環境整備をすすめています ～

- ① 5月下旬、玄関自動ドアのモーター部分の交換を実施しました。
- ② 6月中旬、玄関周辺照明をLEDライトに交換しました。(内部9ヶ所、外部4ヶ所)

引き続き、利用者様皆さまが過ごしやすい環境を整えられるよう、努めてまいります。



② 玄関周辺も明るくなりました

自主製品を発信しています

Instagramのご紹介

スマートフォンのカメラアプリを立ち上げ、右のQRコードにカメラを向けると、URLが認識され、タップをすると、WEBサイトにアクセスできます。



皆様のアクセス
お待ちしております！